

事業報告書

団体名	豊かな斎川地区を創る会
代表者役職・氏名	会長 保科 惣一郎
事業名	史跡活用環境整備事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>検断屋敷の活用について学び、整備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表門、土塀の改修作業 花壇の整備 令和7年6月15日 検断屋敷 参加人数：17人（予定人数23人） ・役員会 令和7年7月4日 斎川公民館 参加人数8人（予定人数8人） ・表門の改修 令和7年7月5日～6日 検断屋敷 参加人数12人（予定人数16人） ・視察研修 令和7年7月25日 丸森町筆甫地区内 参加人数17人（予定人数17人） ・表門の瓦葺き替え 令和7年8月1日～4日 検断屋敷（業者委託） ・井戸の改修 令和7年8月上旬～10月上旬 検断屋敷 参加人数20人（予定人数10人） ・役員会 令和7年9月2日 斎川公民館 参加人数8人（予定人数8人） ・竹灯籠づくり 令和7年9月6日 斎川公民館 参加人数19人（予定人数19人） ・草刈り、整備 令和7年9月21日 検断屋敷 参加人数10人（予定人数20人） ・役員会 令和7年9月27日 斎川公民館 参加人数8人（予定人数8人） ・月明りの夕べ（納涼祭） 令和7年9月28日 検断屋敷 参加人数24人（予定人数30人） ・草刈り、歩道の整備 令和7年11月8日 鬼ずるす石 参加人数4人（予定人数10人） ・役員会 令和8年2月1日 検断屋敷 参加人数7人（予定人数7人） <p>この事業にかかる地域住民の参加人数合計154人（予定人数176人）</p>

事業の成果や効果	住民自らが改修作業をしたことで、歴史的建造物の保存に対する理解と愛着が深まり、地域資源を自分たちの手で守る意識が醸成されたと考える。また、専門業者に全面依頼する場合と比べてコストを抑えつつ、住民の持つ技術を次世代へ継承する機会にもなった。さらに、作業を通じて住民同士の交流が活発化し、世代を超えた協働が生まれたことで、地域コミュニティの結束が強まった。改修後の表門や井戸は、来訪者に地域の歴史と住民の取り組みを伝える象徴的な存在となり、地域の魅力向上や観光促進にも寄与すると考える。
今後における事業展開	引き続き、広報「さいかわ」への継続的な取り組み状況の報告や、事業への参加者募集の掲載を行い、関わる仲間を増やしつつ地域資源の整備を行っていく。

【地域づくり団体等→まちづくり協議会等】

様式第V号④

収 支 決 算 書

団体名 豊かな齋川地区を創る会

1 収入の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	摘 要
人と地域が輝く未来共創交付金	376,494	376,494	
会費	27,000	27,000	
計	403,494	403,494	

2 支出の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	うち交付金対象額
研修費	45,000	45,000	45,000
広告宣伝費	10,000	0	0
資料作成印刷費	3,200	6,200	6,200
消耗品費	47,990	38,360	38,019
会議費	2,170	2,360	2,360
保険料	8,100	8,100	8,100
原材料費	89,034	78,815	78,815
委託料	198,000	198,000	198,000
食糧費	0	26,659	0
計	403,494	403,494	376,494